

# かめっ子

学校だより 5月号  
令和4年4月28日  
足立区立亀田小学校  
校長 大井 欣一

## 入学、進級して1ヶ月

副校長 池野 正信

1年生が入学してから早くも1ヶ月が経ちました。何もかもが新しい環境で慣れない中、入学式から1週間後には給食が始まりました。そして迎える会（校内リモート）で全校児童と対面し、第3週からは、休み時間も外で遊ぶようになりました。さらに授業は5時間授業となり、勉強も本格的になりました。次から次へと変化が生じたため、ピカピカの1年生たちにとって新鮮ではあるものの、めまぐるしい思いをしたかもしれませんが、私たちの心配をよそに、104名の子供たちはすっかりかめっ子の一員になり、小学校生活になじんでいます。

これを支えてくれているのはやはり、最高学年の6年生です。毎朝教室で迎えてくれたり、休み時間は一緒に遊んでくれたりと、とても頼りになる存在です。

2年生は、自分たちに下級生ができたことで、学校生活を送る上でお手本にならなくてはという意識が芽生えています。教室移動をするときは、話し声が一切聞こえず、静かに廊下を歩いている姿がとても立派です。4月21日には心地よい春空のもと、数年ぶりに「はたらく消防写生会」も実施することができました。



3年生は、理科の学習が始まり、校庭で春の生き物を観察していました。初めての教科の学習に取り組む表情が、とても輝いています。チョウの一匹でも飛んでくれていたらよかったですのですが…。

4年生は、これまで2階だった教室が初めて3階になりました。私が教室に入るや否や元気よくあいさつをしてくれ、気持ちがいいです。今月11日（水）に始まるクラブ活動を楽しみにしているようです。

5年生は、高学年の仲間入りを果たし、早速委員会活動で活躍しています。6年生と協力しながら、777人のかめっ子の学校生活が過ごしやすくなるよう、多くの分野で活躍しています。

そして、6年生。朝のあいさつ運動から亀田小学校の1日を活気付けてくれています。時間を意識した行動や礼儀正しい振る舞いなど、さすが亀田小学校の顔です。

たったの1ヶ月でも子供たちは様々な面で成長しています。さらなる健やかな成長のために、保護者の皆様、地域の皆様と共に、未来を支える子供たちの育成に取り組んでいきます。

